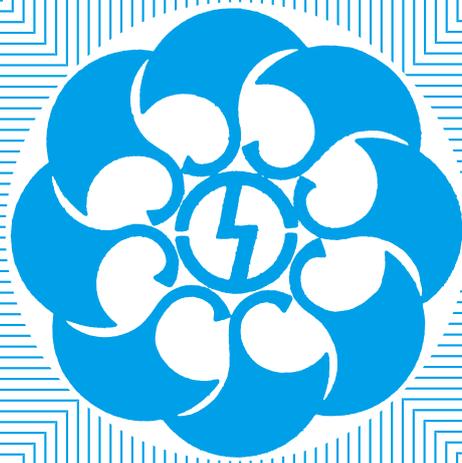


会 報



一般社団法人
神奈川県空調衛生工業会

第141号

〔大さん橋からの景観〕

10年ほど前に大さん橋から撮影した写真です。快晴の冬の日には、赤レンガ倉庫越しに富士山が眺望できました。



写真提供：横浜市住宅供給公社 理事長 二宮 智美 氏

横浜港客船フォトコンテストでの特選をはじめ、港区観光フォトコンテスト、DanceDanceDance@YOKOHAMA フォトコンテストなど多数受賞されています。

目 次

新年のごあいさつ	会 長 有井 清	1
新年のごあいさつ	神奈川県知事 黒岩 祐治	2
新年のごあいさつ	横浜市 長 山中 竹春	3
新年のごあいさつ	川崎市 長 福田 紀彦	4
新年のごあいさつ	相模原市 長 本村賢太郎	5
令和四年 年始の会		6
横浜市公共建築工事安全パトロール	安全委員会	8
令和3年度技術研修見学会開催	技術委員会	10
令和4年度安全スローガン選定結果		11
藤沢工科高等学校通信		12
(公財)横浜市建築保全公社令和3年度 優良工事施工者・優良現場代理人表彰式		15
定例理事会議事報告／今後の行事予定		15
編集後記		



新年のごあいさつ

会 長 有 井 清

あけましておめでとうございます。

令和四年が会員の皆様をはじめ多くの方々にとって明るく希望に満ちた年となりますよう、願っております。

昨年も業界団体としての活動が制約されましたが、そのような状況におきましても、皆様には当工業会に対しご支援・ご協力を賜りましたことに、改めてあつく御礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、長引く新型コロナウイルス不況によって民間の設備投資の中止や延期が相次いでおり、仕事の確保が見通せない状況となっております。例年に増して公共工事への期待が高まっている中、当工業会としましては、本年も神奈川県と横浜市に対して公共事業の予算の確保と執行を強く要望して参ります。

現在、ありがたくも各自治体からは分離発注をさせていただいておりますが、分離発注は先達のご努力によって実現されたものであることを忘れず、また、今後の継続のためにも、しっかりと入札に参加してご当局の期待に応えることが必要です。会員の皆様の積極的なご協力をお願いいたします。

時間外労働に対する上限規制の適用開始まで、残り2年3ヶ月となりました。長時間労働の是正と施工現場の週休二日は、設備工事業界で働く我々のワークライフバランスの実現のみならず、次世代を担う若い方たちの入職促進のためにも達成しなければなりません。覚悟をもって取り組んで参りたいと存じます。また、働き方改革を進めるには、業務の責任範囲の明確化も重要です。施工管理に従事されている技術者の多くは、公共工事の現場であっても、設計図の不整合や懸案事項の解決などに大変な時間を取られております。当工業会は「精度の高い設計を伴った発注」、特に改修工事の場合は必ず現地での調査と調整を行った上で発注してくださるよう要望して参ります。

建設キャリアアップシステムにつきましては、上部団体である日空衛の施策と歩調を合わせて推進して参りたいと考えております。会員の皆様には制度へのご意見などあろうかと存じますが、「技能者の処遇の改善と入職促進」という大きな目的にご理解を賜りたくお願い申し上げます。

当工業会では2009年に『神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ』の環境スローガンを掲げました。低炭素社会の実現と環境負荷の低減、更にSDGsの達成に寄与するために、これまでに培ってきた技術と経験を活かして参ります。また、関係行政機関が取り組まれている防災活動にも積極的且つ継続的に協力し、社会に貢献する企業集団、地域に求められる業界団体を目指して努力を続けて参る所存でございます。本年も当工業会の活動・運営に引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

再起の年に。飛躍の年に。

神奈川県知事 黒岩 祐治

新年あけましておめでとうございます。

昨年、年初の緊急事態宣言の発出に始まり、新型コロナウイルスとの闘いの連続でした。この間、県民、事業者の皆様には、外出自粛や営業時間短縮などの要請を繰り返すことになり、大変心苦しい限りでありましたが、皆様のご協力とワクチン接種が進んだことで、秋以降は感染者が激減し、病床のひっ迫も大きく改善しています。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

しかし、新たな変異ウイルス「オミクロン株」への懸念もあります。決して油断することなく、基本的な感染防止対策の徹底を引き続きお願いいたします。

今後は3回目のワクチン接種が進み、経口薬の実用化・普及も見込まれています。医療提供体制も、第5波の2割増しの入院者数にも対応できるよう強化しています。これらによって、感染や重症化のリスクは抑制されますし、病床ひっ迫もこれまでよりも生じにくくなります。2年間にわたる「闘い」を経て、コロナとの向き合い方は「共存」へと変わりつつあります。

一方、長いコロナ禍においては様々な制約がありました。そうした制約があったからこそ、一気に進んだこともありました。テレワークやリモート会議は、新たな働き方として定着しました。行政の分野でも押印が廃止され、オンライン申請やキャッシュレス決済が急速に進んでいます。これらはいずれもデジタルの力によるものです。

こうした流れを加速させ、デジタルの力を様々な分野で活用していくことで、今までとは全く違った世界が見えてくるのではないのでしょうか。

コロナと共存する中で、デジタルの力も駆使しながら、コロナ前よりも素晴らしい「新たな日常」を、県民の皆様とともに切り拓いていく。今年、そうした明るい1年にしたいと思います。

また、災害に強く、誰もが生き生きとくらす、行ってみたい、住んでみたい、人を引きつける魅力あふれる県土・都市づくりに引き続き取り組んでいきます。

皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとってより良い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



新年のごあいさつ

令和4年の年頭にあたって

横浜市長 山中竹春

あけましておめでとうございます。皆様が新たな年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

市民の皆様への命と暮らしを守りながら、横浜経済を回復する。市長に就任して以来、常に私の胸にあるのは、その両立に向けた強い決意です。昨年9月、「新型コロナウイルス感染症対策加速化プラン」を打ち出し、おかげさまで11月初頭には、横浜市のワクチン2回接種率が8割を超えました。病床数の拡充や自宅療養者の見守り体制の充実など、医療提供体制の強化にも力を入れ、12月にはコロナ専門病院を開院しました。長引くコロナ禍における、市民・事業者の皆様への感染症対策への御協力、医療従事者の皆様への御尽力に、深く感謝申し上げます。

横浜市は今後も、新型コロナウイルス対策をしっかりと進めていきます。3回目となるワクチン接種を円滑に進め、医療提供体制も更に充実していきます。また、これまでにない厳しい状況にいらっしゃる市民・事業者の皆様を、しっかりとお支えしていきます。

誰もが自分らしさを発揮し、いきいきと安心して暮らすことができる街。その実現に向けて、お一人おひとりに寄り添い、子育て、教育、医療、介護や福祉分野の政策を更に充実させていきます。先端技術を最大限に活用したデジタル化により、市民サービスの向上、働きやすい環境づくりにつなげます。

激甚化する自然災害への備えも欠かせません。引き続き、防災・減災対策、都市基盤の整備を着実に進めていきます。横浜港の国際競争

力強化、横浜駅周辺やみなとみらい21地区、関内・関外地区などの都心臨海部の機能強化を加速させるほか、2027年の国際園芸博覧会に向けた準備も進めます。

今年、市政の中長期的な方針を定める年です。直面する課題を乗り越え、将来を見据えた市政運営を実現するため、今後4年間の羅針盤となる「次期中期計画」、持続可能な財政運営を確保するための「財政ビジョン」、歳出改革や新たな組織改革等を進めるための「行政運営ビジョン」を新たに策定します。

5月には、いよいよ、いすゞ自動車株式会社の本社が横浜に移転します。相鉄・東急直通線も、来年度下期の開業に向けて、着々と工事が進んでいます。アフターコロナでの更なる飛躍のため、国際会議の誘致や観光振興、横浜発スタートアップの成長支援にも力を注いでいます。山下ふ頭の再開発に向けた新たな事業計画の策定も進め、市内経済の力強い回復、そして横浜の活力の創出につなげていきます。

横浜は、多くの企業が集積するみなとみらいなどの都心部から、自然豊かな郊外部まで、多彩な魅力にあふれています。そして、横浜ならではの強みでもあり、大きな活力の源となるのは、横浜を愛する377万人を超える市民の皆様です。皆様の声を丁寧に向い、大都市・横浜の魅力をもっと高め、多くの皆様に「住みたい、住み続けたい」と思っただけの横浜、事業者の皆様から選ばれる横浜を創っていくため、誠心誠意、市政運営に力を尽くしてまいります。

今年もどうぞよろしく願いいたします。



新年のごあいさつ

川崎市長 福田 紀彦

新年、あけましておめでとうございます。

皆様にとりまして、今年一年が平穏かつ喜びに満ちた良い年になりますようお祈りいたします。

昨年は、医療関係者をはじめ、地域の皆様に御協力いただきながら、引き続き新型コロナウイルス感染症の流行に全力で対応するとともに、厳しい環境下におかれている市民や事業者の皆様への支援などを実施してきました。今後も、皆様が安全・安心な生活を送れるよう、万全を期してまいります。

さて、本市では、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を最重要施策として推進しています。今年、4月に「川崎市立看護大学」の開学を予定しており、同大学を中心に、医療の進歩に伴う高度化・多様化への的確に対応し、地域包括ケアシステムの担い手となる質の高い看護人材を養成するなど、安心して地域で暮らし続けることができる体制づくりを、更に進めてまいります。

近年、大規模な災害が頻発しており、全国各地に甚大な被害をもたらしています。本市でも、いざというときに備えて、危機管理体制や地域防災力の更なる強化に取り組んでまいります。また、災害時はもちろんのこと、日常において

も、身近なつながりや支え合いの重要性は増していますので、その要となる町内会・自治会を引き続き支援するなど、「安心のふるさとづくり」を皆様とともに進めてまいります。

こうした取組を支えるためには、将来にわたりまちが成長するための「力強い産業都市づくり」も欠かせません。今年度中に予定している「多摩川スカイブリッジ」の開通を契機とした、羽田エリアとの産業連携の更なる強化など、川崎臨海部の国際戦略拠点の活性化に向けて取り組んでまいります。また、CO₂フリー水素等の供給・需要拡大を図り、水素社会の実現に向けて取り組むなど、わが国の成長をリードする取組にも、力を入れてまいります。

さらに、持続可能な都市をめざして、脱炭素社会の実現に向け、「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」の取組を着実に進めるとともに、プラスチック製容器包装・製品の一括回収に向けた実証事業など、市内で回収したすべてのプラスチックを100%市内でリサイクルする、完全循環型のプラリサイクル都市をめざした、新たな取組にも挑戦してまいります。

「SDGs未来都市」として「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」をめざして取り組んでまいりますので、引き続き、御協力をお願いいたします。



新年のごあいさつ

相模原市長 本村 賢太郎

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人神奈川県空調衛生工業会の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。

本市は一昨年、指定都市として初の「さがみはら気候非常事態宣言」を表明し、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す決意の下、昨年8月には、「さがみはら脱炭素ロードマップ」を策定し、環境に対する積極的な取組を進めております。貴会におかれましても、低炭素社会の実現や環境負荷の低減に貢献する活動を実施されており、環境負荷軽減に対する御貢献に深く感謝を申し上げます。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、新型株への対応など予断を許さないものの、市民の皆さまの日々の御尽力と、医療従事者を始め、暮らしを最前線で支える方々のお力で落ち着いた状況になり、街には少しずつ賑わいと笑顔が戻ってまいりました。この場をお借りして、すべての皆さまの御協力に心よりお礼申し上げます。

昨年は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、トップアスリートのパフォーマンスに感動し、本市を舞台に戦われた自転車ロードレースでの熱戦や本市ゆかりの選手たちの活躍が、市民の心に勇気と希望を届け

てくれました。

間もなく開催される北京2022オリンピック・パラリンピック冬季競技大会でも、永く心に刻まれるたくさんの思い出が生まれることと期待いたします。

また、東京2020大会のレガシーとしての自転車ロードレース大会「ツアー・オブ・ジャパン」相模原ステージが、今年も5月に開催されます。新緑の中を疾走するトッププロの姿を皆さまも是非ご覧ください。

本年は、SDGs未来都市に選定された都市として、脱炭素ロードマップを着実に推進するほか、中学校夜間教室の設置や、人権尊重のまちづくりを推進するための条例の制定など、誰一人取り残さない持続可能な社会の形成に向けて、様々な取組を進めてまいります。

春には3年ぶりとなる「市民まつり」の開催をはじめ、まちが活気で包まれるイベントを再開するなど、まちへの誇り、愛着を高めるための「シビックプライド」への取組をさらに推進してまいります。

本年が、皆さまにとって素晴らしい年になることをお祈りするとともに、子どもたちの笑顔に満ち、幸せ色あふれるまちとなるよう、市政運営に取り組んでまいります。

令和四年 年始の会



黒岩祐治
神奈川県知事



山中竹春
横浜市長



菅 義偉
衆議院議員



桐生秀昭
神奈川県議会議員



佐藤祐文
横浜市区議員



当工業会主催の「令和四年 年始の会」を1月14日(金)午前11時から、ホテルニューグランド・ペリー来航の間で開催しました。

例年、多くのご来賓をお招きして会員との親睦を深める新年賀詞交換会を開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で新年を迎えることになり、出席者を会員と一部来賓に限るとともに、十分な感染症対策を施して年始の会を開催いたしました。

当日は、黒岩祐治神奈川県知事、山中竹春横浜市長を来賓としてお招きし、正会員、賛助会員など約110名が出席しました。

主催者を代表した有井清会長からの挨拶は、出席された会員の皆様への例年とは趣の異なるメッセージでした。空調衛生工事業の業界団体として実施している国、県、横浜市への要望活動に触れ、神奈川県教育局が実施している県立高校空調設備工事が民間設計会社へ一括委託されていることや、老人福祉施設への補助事業で分離発注の実績がないこと、また、横浜市発注の委託事業で機械設備保守に最低制限価格が設定されていないことなどについて、これまでの要望活動の実績、課題や今後の方針について述べられました。

続いて、会員の皆様に対し、神奈川県及び横浜市との協定に基づく即時出動訓練やインターンシップなどの協力に対する謝辞と機械設備工事施工マニュアルや働き方改革、建設キャリアアップシステムを例に会員皆様へのさらなる協力をお願いをし、挨拶を締めくくりました。

来賓としてご臨席をいただきました黒岩神奈川県知事からは、年明けから感染者が増加に転じた新型コロナウイルスの現状や3回目のワクチン接種や経口薬の実用化など今後の見通しに触れ、出席者に基本的な感染防止対策を引き続き行うことの働き掛けがありました。

また、当工業会にはSDGsの達成や脱炭素社会の実現に向けた取組みへの感謝とともにコロナ禍後を見据えて素晴らしい経済づくりへの期待を述べてご挨拶を結ばれました。

山中横浜市長からは、まず、空調衛生工事業が快適な市民生活を支え、発災時には即時出動で市民の安全安心な生活を守っていることに謝辞が述べられ、工業会からの要望である分離発注や週休2日制の確保などについて県と連携して支援していくとのお言葉がありました。

また、今年をアフターコロナの確かな一歩とする重要な年と位置付け、観光MICEのスタートアップや国際園芸博覧会の準備を進め、選ばれる横浜を創っていくとの抱負を述べられました。

引き続き、当会の顧問であります菅義偉衆議院議員、桐生秀昭神奈川県議会議員、佐藤祐文横浜市議会議員からご祝辞をいただきました。

菅顧問は、ビデオメッセージで、まず、首相在任中の新型コロナウイルス対策に関連し、特に予防には換気が重要であり、その技術やノウハウを持つ空調衛生工事業業界の協力への期待を述べられました。

次に、国会で2050年までにカーボンニュートラルを達成することを表明したことに触れ、脱炭素社会を実現するためには、我々業界の取組みが非常に重要な役割を担っていると、そうした取組みへの意欲を持ってもらうためにも、新型コロナウイルス対策や担い手確保、働き方改革のための環境整備を国、県、市でしっかりと取組んでいくとの決意を述べられ、最後に、工業会の発展と会員の活躍を祈念した温かい祝辞をいただきました。

その後、新型コロナウイルス感染症の影響で延期しておりました令和2年5月以降に就任した新役員、令和元年5月以降に入会された新会員の皆様のご紹介を行い、閉会いたしました。



神奈川県空調衛生工業会 新役員紹介



神奈川県空調衛生工業会 新会員紹介

謹賀新年 令和4年 元旦

会 長	有 井 清	株式会社ヨコレイ	理 事	朝 倉 保 幸	株式会社アクトエンジニアリング
副 会 長	阿 部 哲 也	高砂熱学工業株式会社	〃	後 藤 守 利	カナレイ株式会社
副 会 長	築 地 正 明	株式会社光電社	〃	前 田 幸 俊	新菱冷熱工業株式会社
副 会 長	三 澤 隆	三沢電機株式会社	〃	横 山 順 二	エルゴテック株式会社
理事 相談役	川 本 守 彦	川本工業株式会社	〃	小 澤 信	株式会社朝日工業社
専 務 理 事	鈴 野 和 重	(一社)神奈川県空調衛生工業会	〃	小 堀 段	興和工業株式会社
理 事	雨 宮 朋 之	須賀工業株式会社	〃	五十嵐 孝 之	三機工業株式会社
〃	川 本 敏 之	川本工業株式会社	監 事	辻 村 淳 一	興信工業株式会社
〃	池 野 直 規	ダイダン株式会社	〃	菊 地 達 郎	文化興業株式会社
〃	小 松 信 幸	株式会社小松工業	〃	奥 津 勉	奥津勉事務所
〃	小 林 範 雄	東洋熱工業株式会社	相 談 役	大 須 賀 洋	株式会社光電社
〃	丹 野 徳 人	株式会社丹野設備工業所	〃	五十嵐 一 喜	
〃	東 軒 秀 和	熱研プラント工業株式会社			

横浜市建築局 横浜市公共建築工事安全パトロール 安全委員会

第51回横浜市公共建築工事安全パトロール（令和3年度）は、11月5日（金）に横浜市発注の4現場（請負数5）について、安全パトロールを実施しました。

【安全パトロール班編成、パトロール現場】

班	氏名	会社名	パトロール現場
1班	林 弘道 桑田 義行	(株)朝日工業社 エルゴテック(株)	① 緑園義務教育学校整備工事 ② 西部児童相談所その他再整備工事
2班	高木 和明 中桐 成浩	(株)光電社 三沢電機(株)	① 都田地区センター及び都田地域ケアプラザ 新築工事 ② 師岡小学校増築その他工事

【重点目標】

- ① 高所作業における安全確保
(足場等からの転落落下防止措置、危険個所における墜落制止用具の取組み状況、足場の点検状況)
- ② 安全な作業空間の確保
(作業ヤードの整理整頓、作業ヤードと共用通路の区画、共用通路の段差等の措置)
- ③ 仮設電気設備の安全対策

上記3項目を重点目標とし、安全パトロールチェックリストをもとにパトロールを実施致しました。パトロール対象現場の平均出来高は57.2%（令和2年度37.2%）で、平均請負金額は16,467万円/件（令和2年度15,157万円/件）という状況でした。

パトロール点検項目は、30項目/現場（令和2年度29項目/現場）で昨年と同等の状況でした。また、今年度パトロール対象の4現場（請負数5）のうち、空調設備工事と衛生設備工事が同一発注されている現場が2件（内JV0）、空調整備工事1件、衛生設備工事が2件という状況でした。

5請負の内、当日2現場で設備作業員が入場し作業を行っており、パトロールで数か所の作業を確認しましたが、2mを超える脚立配置が2現場でありましたので、他の安全な作業台等を優先使用し、やむを得ず使用する場合は、作業手順書等によりリスク軽減を図るよう指導しました。

KY活動については、すべての現場で作業員自身によるリスクアセスメントが実施されており、効果的なKY活動が徹底されていました。

点検項目の評価としては、「A評価」「B評価」の合計比率が全体の98.0%（令和2年度95.2%）と昨年同様の高い評価であり、一部書類の不備と指摘事項はありましたが全体では安全管理に対する意識は高い状態であると判断できました。



◎ 横浜市公共建築工事安全パトロールに参加して

安全委員会委員
株式会社朝日工業社 林 弘道

令和3年11月5日(金)横浜市建築局、(一社)横浜建設業協会、(一社)横浜市電設協会と当神奈川県空調衛生工業会による合同安全パトロールが実施されました。

本年度で第51回を迎えた合同安全パトロールの工事内容については、学校関連施設が2件と児童相談所と地区センター及び地域ケアプラザの2件があり、特に学校関連施設については、既存の改修や増築工事で児童が居ながらの工事となっており、細心の注意を払い施工計画を作成し工事を進めていました。

また、工事金額においても2億6千万円から6千万円台まで様々ありましたが、いずれも設備工事が起因する工事の遅延はなく、工事完成の遅延が予想される現場も工期の延長等を市関係者と協議が進められしっかりとコミュニケーションが取れていました。

安全パトロールでの重点目標については、『高所作業における安全確保(足場等からの転落落下防止措置、危険個所における墜落制止器具の取組み状況、足場の点検状況)』・『揚重機器の安全確保』・『仮設電気設備の安全対策』の3点を掲げ、現場巡視と安全書類の確認を実施しました。

私は第1班のパトロールに参加し、午前1現場1件、午後1現場2件の計3件のパトロールを実施しました。

今回の安全パトロールでは、新型コロナウイルス感染の収束もあり、感染防止に努めながらも、第1班の午前のパトロール現場であり、セミナー会場でもある緑園義務教育学校整備工事(第2工区)の現場事務所には市の公共建築部長以下



関係者が集まり、その後、建築、電気、機械合同でパトロールを開始しました。

現場の衛生空調設備工事の進捗率は51%でしたが増築アリーナ棟は鉄骨の屋根を施工の為全面足場を設営し工事の最盛期で、既存教室棟も解体工事が順調に進み、室内空調機の取付中でした。

高所作業車は当日使用していませんでしたが、高さ2mを超える脚立が一部に配置されているため、使用されるとき作業手順の周知をお願いしました。

また、朝礼看板には化学物質のリスクアセスメント等を表示され作業員の健康管理にも配慮がされていることがうかがえました。

2件目は西部児童相談所その他整備工事で空調設備・衛生設備工事の進捗率はそれぞれ74%と78%となっていました。今後は屋上の機器搬入を実施する際は前面道路を通行止めが必要となり通行人や近隣の住民等の第三者災害の危険を伴うことから事前の作業手順書を各作業員へ周知しリスク軽減措置を十分実施するよう指導しました。

コロナ禍ではありますが、ご同行頂きました小堀委員長、五十嵐副委員長には厚く御礼申し上げます。

また、安全委員の皆様、各社現場代理人の方々、大変お疲れ様でした。



令和3年度 技術研修見学会開催 ～東芝キャリア株式会社 富士工場～ 技術委員会



技術委員会主催の「令和3年度技術研修見学会」が令和3年12月1日(水)に、静岡県富士市の「東芝キャリア富士工場」において実施され、参加者は会員17名(12社)、事務局を含め計18名でした。

朝の通勤時間帯は大雨でしたが、みなとみらいを出発する頃には雨も上がりました。富士工場が近づいてくると、車窓から雄大な富士山の出迎えを受け、この研修見学会がきっと良いものになると、開始前から確信を持ちました。

東芝キャリア株式会社は本社を川崎に置き、富士工場の他に掛川開発センター、津山事業所を展開しています。その中で、富士工場は1943年に創業し、現在までで78年の歴史があります。東芝キャリア株式会社の国内中核拠点の役割を担っている工場となります。

工場に到着後、研修会会場では横山技術委員長の挨拶に始まり、富士工場概要説明、2020年度省エネ大賞の経済産業大臣賞を受賞したマルチUシリーズの商品説明を受けました。

マルチエアコン業界は、4,500億市場で、特に中型クラスがここ数年で大幅増とトレンドになっているとの説明がありました。

工場見学では、コンプレッサーの製造工程を見学させて頂きました。材料研磨～組み上げ～検査～出荷という流れで手順ごとに案内して頂き、丁寧な説明を受けました。

質疑応答では小澤技術副委員長が工業会を代表して質問をし回答をいただきました。※

コロナの感染に気が抜けない状況のなか、趣旨に賛同いただき参加くださった皆様には大変感謝しております。この研修見学会で得たものを各自各社で持ち帰り、今後の仕事に役立てて頂ければ、空調衛生工業会技術委員会のひとりとして大変嬉しく思います。

最後に、コロナ感染リスクがある中での丁寧なご説明頂きました東芝キャリア株式会社様の方々へ深く感謝いたします。(技術委員会 Y・K記)

※工業会からの質問への回答

質 問	回 答 の 要 旨
商品の供給状況 メーカーからの供給の遅れを踏まえて	ベトナムのロックダウンによる部品生産の遅れは改善方向に向かっているが、メーカーの生産ラインは100%稼働には至っていない。
銅管に代わる新たな材料の開発状況 素材高騰を考慮して	銅管の代替案として、製品の中で使用量が最も多い熱交換器のアルミ化について検討を進めている。
ライフサイクルアセスメントに対する取り組み状況	持続的発展が可能な社会の実現を目指す東芝キャリアグループの環境活動に関する基本的事項を定めている。その中で、製品開発においては、材料調達から製造、流通、使用、廃棄までライフサイクル各段階において考慮すべき項目を定め、LCA(ライフサイクルアセスメント)を実施する事により、環境負荷の低い製品開発に注力している。
冷媒へのメーカーの取り組み状況	現時点ではコスト・性能・入手安定性等の面から、他社同様、店舗オフィス用エアコンには低GWP冷媒であるR32を選択しているが、次世代冷媒については複数種の冷媒を対象に先行開発の中で検討を進めている。今後の法規制、各社動向等を見据えながら、冷媒転換の方針を決定していく予定。

令和4年度安全スローガン選定結果 ～最優秀賞が令和4年度安全ポスターに採用～ 安全委員会

会員の皆様から作品を募りました令和4年度安全スローガンにつきましては、227名の方から384作品という多くの応募をいただきました。厳正な選定審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞3点が決定しました。

選定された作品は以下のとおりです。

【選定結果】

区 分	ス ロ ー ガ ン	会社名	氏名
最 優 秀 賞	事故招く「過信」「慢心」「気の緩み」 基本にかえて安全作業	川本工業(株)	江口 敦
優 秀 賞	『危ないぞ』注意し合える明るい職場 一人一人がみな主役	熱研プラント工業(株)	中西 健吾
	気づいたら言葉に出して伝えよう みんなで作る安全職場	三機工業(株)	清水 邦生
	お互いに声掛け合って安全作業 無事故の職場に明るい笑顔	(株)タイレイクリエイション	岩本 繁

最優秀賞の作品につきましては、ポスターに採用し、スローガンの趣旨を生かしたポスターを独自に製作し、新年度当初に会員の皆様にお届けします。

また、選定された4作品につきましては、5月に予定されている表彰式で副賞を添えて表彰いたします。

学 校 通 信

— 総合技術科 住環境系 —

◆ 藤沢工科高等学校 ◆

住所 〒252-0803 藤沢市今田744

TEL 0466(43)3402

FAX 0466(43)4942

学校長 日置 賢司

令和3年度 藤沢工科高等学校 住環境系2年生 現場見学会

本校は従来の工業高校とは違い、全員が「総合技術科」として入学し、ものづくり全般について学んでいきます。そして2年時から、興味・関心や進路・適性に合わせて系（専門）を選択します。系は、生産技術系・情報通信系・建築系・都市土木系・総合デザイン系、そして住環境系を設置しており、多くの専門から選択できます。

住環境系は設備分野を学ぶ県内唯一の学校です。設備分野の理解を深めるために、2年時の長期休業期間にインターンシップの必修、年1～2回の現場見学会、外部講師による出前授業といったカリキュラムで少しでも即戦力となる技術者の育成に取り組んでいます。

今回は三機テクノセンター様のご協力のもと、現場見学を実施いたしましたので概要をご報告いたします。

9月末に緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだ予断を許さない状況下で本校生徒を受入れていただきました三機テクノセンター様、また生徒の移動手段としてマイクロバスを手配していただきました神奈川県空調衛生工業会様には、この場をお借りしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。

日 時 : 令和3年11月29日 (月)
10時～15時

見学場所 : 三機テクノセンター

見学者 : 住環境系2年生26名
(男子24名、女子2名)

内 容 : 三機テクノセンターでの安全体感、
技術エリアでの施工管理に関する説明、
三機工業 (株) の事業概要説明

「県立藤沢工科高等学校施設見学会」関連記事 建 通 新 聞 (令和3年12月6日)

神空衛・体験型見学会開く
藤沢工科高2年生26人が安全体験
神奈川県空調衛生工業会(有井清会長)は11月29日、大和市の三機工業三機テクノセンターで、県立藤沢工科高等学校総合技術科住環境系の2年生26人を招いて体験型見学会を行った。
冒頭、工業会の東野秀和研委員長は、「エアコンやトイレなど空調衛生工事が担う分野は社会生活を支える基盤であり、今後も成長が見込める。見学会を通じて空調衛生工事に興味を持って



仮想空間でビルの高層階から墜落する状況を実験するなどした。写真。

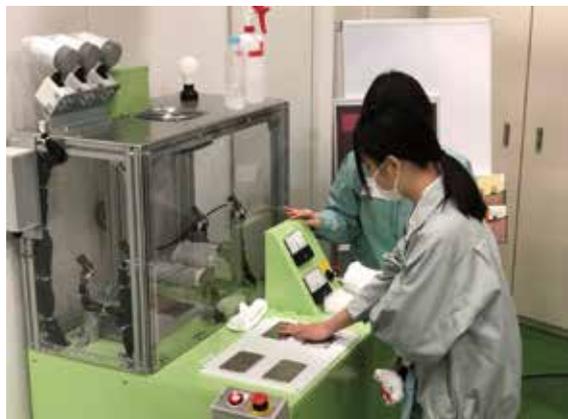
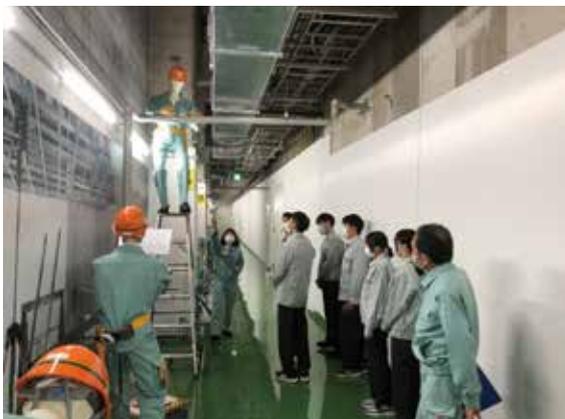
いただき、この業界で活かした意識を持つことを願う人が増えることを期待する」とあいさつ。また、泉和男三機テクノセンター長は、「若い人、生徒たちは、テクノの学びの場が学校であるように、社会人の学びの場がテクノセンターである」と述べた上で、「きょうは安全に対するしっ

施設見学会の様子が、建通新聞
令和3年12月6日に掲載されました。

テクノプラザでの学習



安全体感エリアでの学習



VRシステムでの体験学習



現場を見学して（レポート）

○ 三機テクノセンターの施設見学で学んだこと

- ・企業として、浄水、下水、発電、ごみ処理施設の建設に数多く携わっているだけではなく、南極の昭和基地に社員を派遣して調査をされているということ知り驚きました。また実際に南極の水を見せていただき、感動しました。その他にも駅などで導入されているミストや体育館や工場で導入されているペリループなど、今の私たちのくらしにとっても貢献されている技術の開発をされていると知り、これらの分野についてもっと学びたいと思いました。
(2年 男子)
- ・現実では事故になってしまう危険な作業をVRで体験させてもらいました。そのプログラムでは、自分でも「それほど危険ではないだろう」という作業をしましたが、重大な事故になってしまうことを体験しました。また安全体感エリアで危険を自分の体で感じる体験で安全管理の大切さを学びました。さらに身だしなみを振り返るところで、服装を整えること、保護具を正しく身につけることについて学び、あらためて正しく着用する大切さを知ることができました。
(2年 男子)

○ 三機テクノセンターの施設見学の感想

- ・人生初のVR体験や通電体験がものすごく楽しかったです。VR体験では私の周りでスタッフさんが見守ってくれていたことを聞いて安全に体験をさせてもらっていたと知りました。南極の水も触らせていただけて、本当に充実した時間でした。
(2年 女子)
- ・学校での勉強では実際の大きさや雰囲気などもわかりませんでした。今回見学をさせてもらい現場でどのようなことをするのかなど学ぶことができました。仕事をしていくなかで資格取得の必要性も感じたので、高校在学中に国家資格へチャレンジしたいと思います。今回は本当に学ぶことが多く、見聞きするだけではなく実際に体験できて充実した一日でした。この度はありがとうございました。
(2年 男子)

● 住環境系について

本系では設備について学び、県内では本校のみに設置されています。

授業科目としては、冷暖房などの室内の空気環境について学ぶ「空気調和設備」、水資源を利用した建物の給水、給湯、排水および消火設備などについて学ぶ「衛生・防災設備」、建物の構造や仕組みを学び、建物に必要不可欠な建築設備の役割を学ぶ「設備計画」、地球環境問題に関わる物理、化学、生物、経済、法律などを知り、環境を取り巻く問題に対応した考え方と技術者の役割について学ぶ「環境とリサイクル」といった授業で知識を、管工事・電気工事・溶接といった技術を実習で身に付けてもらいます。また校内では唯一、2年時に就業体験（インターンシップ）を必修として3日間実施しており、その他にも現場見学や外部講師による出前授業などを取り入れ、目的意識の向上に努めています。

近年では2級管工事施工管理技術検定や第二種電気工事士、二級ボイラー技士などの取得に向けて取り組む生徒が増えています。

令和3年度（公財）横浜市建築保全公社 優良工事施工者・優良現場代理人表彰式

（公財）横浜市建築保全公社による令和3年度優良工事施工者表彰式が、令和3年11月25日（木）ロイヤルホール横浜において開催されました。

この表彰式は、公共建築物の修繕工事に関わる施工者の技術及び意欲の向上を促すとともに、工事の品質及び安全性の向上を図ることを目的として特に優れた技術により工事を完成させた施工者の方を対象に毎年実施しています。

本年度の優良工事施工者表彰には、建築部門から8者、電気設備部門から6者、機械設備部門から8者が、また、優良現場代理人表彰には、建築11名、電気設備と機械設備が各9名が表彰され、当工業会会員からは、優良工事施工者表彰で次の5社が、また、優良現場代理人表彰で次の6名の方が表彰されました。

【優良工事施工者表彰】

カナレイ株式会社 代表取締役 後藤 守利
興和工業株式会社 代表取締役 小堀 段
神中工業株式会社 代表取締役 石田 隆
株式会社司工事 代表取締役 清田 真弘
株式会社ニッセツ 代表取締役社長 宮下 和利

【優良現場代理人表彰】

後藤 吉孝 （カナレイ株式会社）
浅野 清 （興和工業株式会社）
岩崎 浩一 （興和工業株式会社）
渡邊 誠吾 （神中工業株式会社）
清田 修功 （株式会社司工事）
鈴木 重康 （株式会社ニッセツ）

定例理事会議事報告 (12月)

12月定例理事会

令和3年12月9日(木)午後4時から第582回定例理事会が開催され、次の事項が協議され、原案どおり承認されました。

【協議事項】

1. 「令和四年 年始の会」実施要領について
2. 友誼団体等賀詞交換会の出席について

今後の行事予定

○ 令和3年度 技術講演会

日 時：令和4年2月15日(火) 午後2時～
場 所：神奈川中小企業センタービル

○ 令和3年度 第2回研修会<オンライン>

日 時：令和4年2月18日(金) 午後2時～
テ ー マ：建設業のコンプライアンス
～建設業法（概論）～

○ 第55回定時総会

日 時：令和4年5月13日(金) 午後2時～
場 所：ロイヤルホール横浜

※日程等詳細は、確定次第開催通知をお送りいたします。

空気をデザインする会社 AIR DESIGN COMPANY

空間によって、求められる空気の「質」も変わります。

私たちはそこで過ごすヒトやモノに配慮しながら空気をデザインする。ひとつひとつオーダーメイドで、その場所にふさわしい、最適な空気質をつくる。心地よいと感じる「空気」があって、はじめて、そこに居たいと感じる「空間」ができる。

そう信じているから。



健康空調

UVCランプで細菌やウイルスを除去し、クリーンな空気をつくります。見えない恐怖からあなたの大切な空間を守ります。

オクージオ

室外機一体型で省スペース。現地での冷媒配管工事や試運転調整の手間が無く、手軽に新鮮外気量を増やせます。

新晃工業株式会社 www.sinko.co.jp

本社 Tel:06-6367-1811

大阪支社 Tel:06-6367-1801

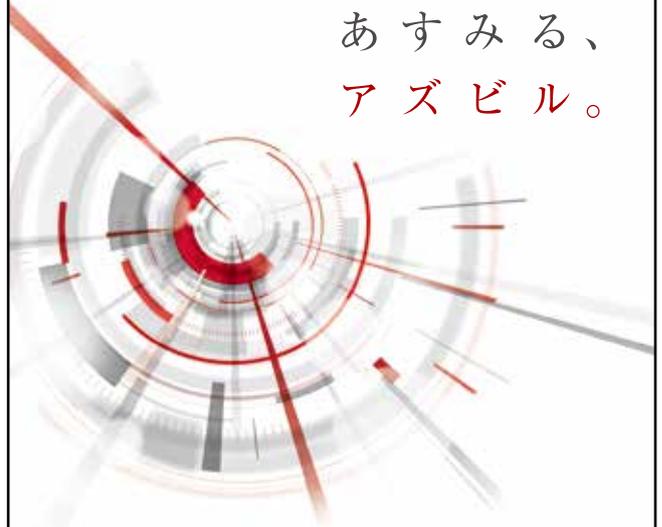
東京支社 Tel:03-5640-4155

名古屋支社 Tel:052-581-8661



お問い合わせはこちら

あすみる、
アズビル。



オートメーションで未来を描く

アズビルは、計測・制御技術を通して、安心・快適の実現と地球環境に寄与してきました。これからも、お客さまに寄り添い、お客さまの現場における価値の創造により、持続可能な社会の実現に貢献します。

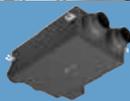
アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー 横浜支店

〒220-8144 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1横浜ランドマークタワー
TEL:045-224-1550 www.azbil.com/jp/

快適な温度はそのままに 空気だけを入れ替える



室内・外を問わず設置できる
露出設置形



室内スペースが確保できる
屋外設置形

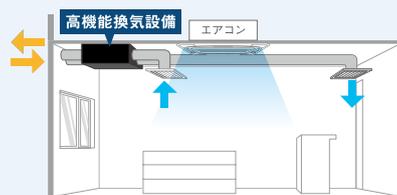


天井内のスペースがない場所に
天井吊形



全熱交換器ユニット ベントキエール

高機能換気設備

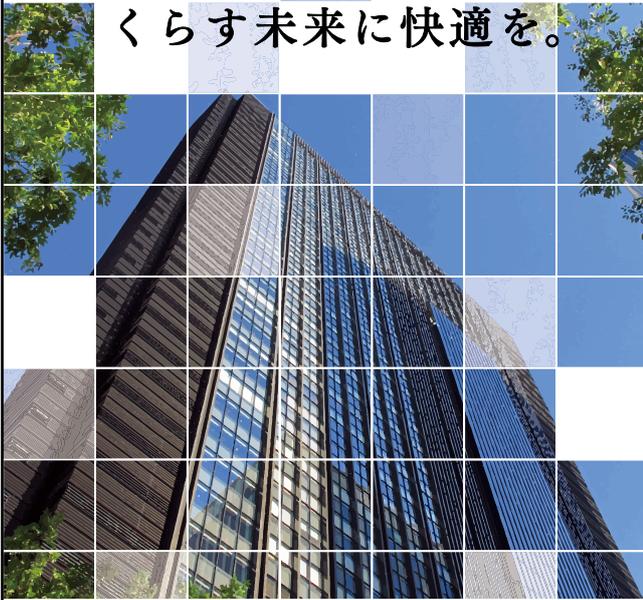


新鮮な外気を取り込み
汚れた空気は排出

室内を快適な温度に保ち
省エネも両立

外気を取り込む際に
花粉や有害物質を除去

つくる人に最適を。
 くらす未来に快適を。



kanzai

日本管機センター株式会社

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材、国内外総合商社

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-24-3 PMO ビル
 TEL 03(5541)5111(大代表) FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
 TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265



根岸営業本部 〒231-0836横浜市中区根岸町1-13
 電話(045)623-1991 FAX(045)621-5249

元町事業部 〒231-0861横浜市中区元町5-216
 電話(045)680-0218 FAX(045)651-1892

株式会社 **横滝**

住宅設備機器と管工機材総合卸商社

業界初 **スマホで楽々点検!**

スマホをタッチするだけで、
 給水ユニットの運転状態が、
 簡単に確認できる!

デザイン一新!!

フレッシュナー-LINK

搭載

モデル フレッシュナー 3100
 チェンジ! 直結給水ブースタポンプ



F3100型



PNAGM型

専用アプリ

フレッシュナー-LINK

Google Play から
 アプリをインストール
 で手に入れよう

※Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。



スマホを
 タッチするだけ!



株式会社 荏原製作所

神奈川支店 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 1-9-1
 ☎(045)472-0611

<http://www.ebara.co.jp/>

※「○○○型」の表示は当社の機種記号です。



弁護士法人

萬國橋法律事務所

業務内容

- 不動産関連 (明渡し、借地、借家)
- 契約
- 企業法務
- 相続関連 (遺産分割・遺留分・遺言)
- その他各種法律問題ご相談ください

〒231-0002

横浜市中区海岸通4丁目18番地 空調衛生会館6階

TEL : 045-680-0260 FAX : 045-680-0269

info@bankoku-law.jp



編集後記

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては良き新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は「寅」です。十干十二支において「壬寅（みずのえとら）」となります。「壬寅」は、「厳しい冬を越えて芽吹き始める」という意味があるそうです。昨年は、新型コロナウイルスの流行により、複数回の緊急事態宣言が発令されるなど厳しい1年となりました。壬寅である本年は、新型コロナウイルスが早期に収束し、新たな芽が生まれ、新たな成長が始まる年となることを強く願っています。

新型コロナウイルスが再拡大しておりますので、会員の皆様におかれましては、引き続き感染対策に取り組んで頂きますようお願い申し上げます。また皆様にとって素晴らしい1年になりますよう祈念いたします。

(A・I)

会 報

第141号 令和4年1月31日

一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会

横浜市中区海岸通4丁目18番地 TEL 045 (201) 9536 (代)

URL: <http://www.shinkuei.or.jp> E-mail: info@shinkuei.or.jp

情報委員会 / 印刷 株式会社 ワールドフジ